

校長室より

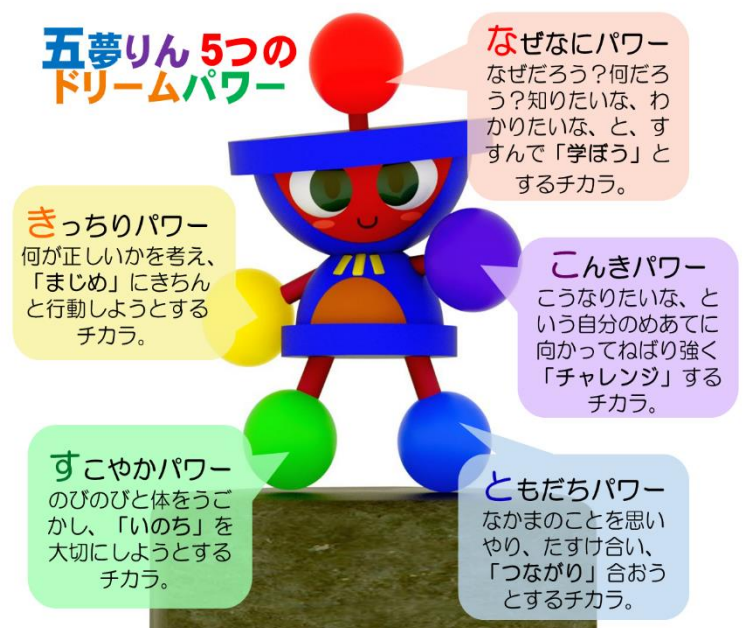
五條市立 五條小学校

学校長 延原 喜久子

本校は『知新舎』として開校し、150年以上の歴史をもつ伝統ある学校です。校区の南に吉野川が流れ、中心部には重要伝統的建造物群保存地区に指定された、江戸時代の町並みが残る五條・新町通り、周辺には田園が点在する歴史に恵まれた自然豊かな教育環境の中にあります。

五條市でも少子高齢化の流れは止まらず、本校の児童数も年々減少しています。このような状況の中、地域の児童を地域で育てる活動として、学校・地域パートナーシップ事業を受け、“学校, 家庭, 地域が三位一体となり児童が活気づく教育活動”を進めています。また、令和4年度より「五條中部学園」として小中一貫教育に取り組み、学園の教育目標「夢・志をもち、社会を生き抜く力を育む ～自立・自律・自学～」の実現に向け、小中連携しながら取組を進めています。

本校では、夢を実現するための『5つの力』（すこやかパワー・きっちりパワー・なぜなにパワー・こんきパワー・ともだちパワー）を大切にし、この5つのパワーを身につけることが、目的意識をもって前向きに生きる児童の育成につながると考え、取り組んでいます。児童たちの発想から生まれた本校独自のマスコットキャラクター『五夢りん』が、児童の夢の後押しをしてくれます。



これからも児童の活躍に乞うご期待を！